

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。



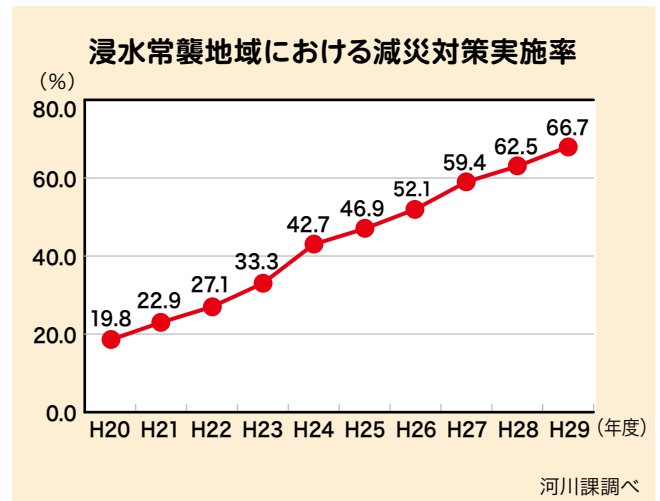
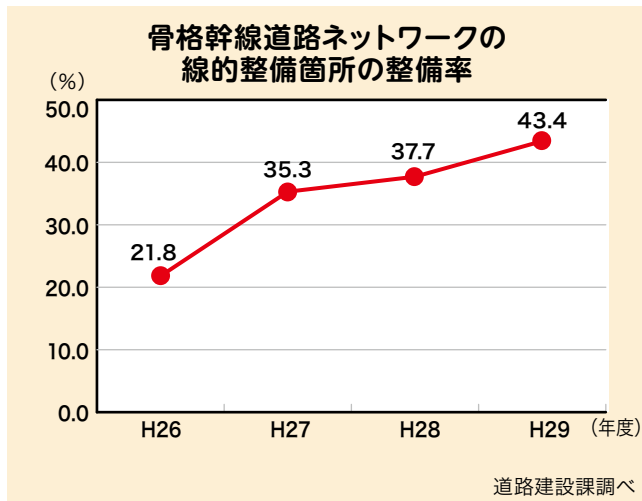
## 効率的・効果的な基盤整備と 県土マネジメントの推進

主担当部局：県土マネジメント部

### ◆ 目指す姿

平成32(2020)年度までに、骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所(注)の整備率を52%にし、浸水常襲地域における被害軽減のための減災対策を概ね7割の地域で完了させるなど、経済の活性化やくらしの向上に資する基盤整備の取組を進めます。

(注) 線的整備箇所…骨格幹線道路ネットワークを形成する各路線のうち、未改良区間及び未事業化箇所



### ◆ 主な戦略と戦略目標

企業立地の支援、観光の振興等、地域経済の発展に寄与する基盤整備を推進します。

道路整備の完了宣言箇所における  
供用箇所数(累計)

7カ所  
平成26(2014)年度

目標

53カ所  
平成32(2020)年度

企業立地の支援、観光の振興等、地域経済の発展に寄与する基盤整備を推進します。

市街地幹線道路の無電柱化率

8%  
平成26(2014)年度

目標

12%  
平成32(2020)年度

日常生活の利便性・快適性向上を推進します。

汚水処理人口普及率

87.5%  
平成26(2014)年度

目標

95.1%  
平成37(2025)年度

災害への備え等強靱な県土整備を推進します。

土砂災害特別警戒区域の  
調査箇所数(累計)

86カ所  
平成26(2014)年度

目標

約10,000カ所  
平成31(2019)年度

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。



## 地域性を活かした、にぎわいのある、 くらしやすいまちづくり

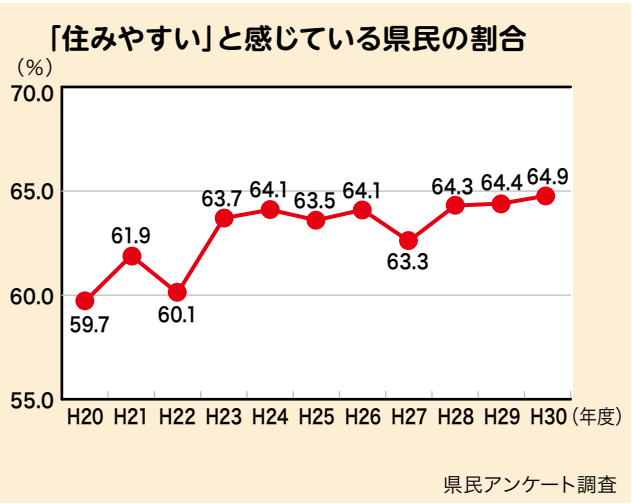
主担当部局：まちづくり推進局

### ◆ 目指す姿

平成39(2027)年度までに、県民アンケート調査における奈良県を「住みやすい」と感じている県民の割合を70%にします。



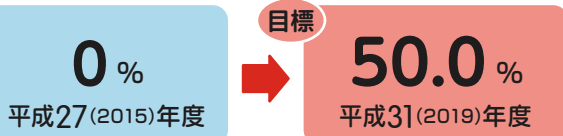
五條マルシェ(五條市)



### ◆ 主な戦略と戦略目標

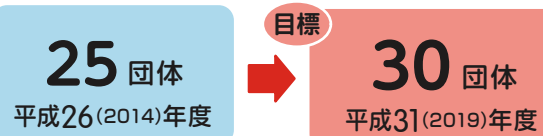
地域資源を活かし、住みよく、住み続けることができるまちづくりを推進します。

#### 空家等対策計画を策定する市町村の割合



やすらぎ・憩い・にぎわい・利便性を提供する空間の創出を推進します。

#### 河川の美化活動参加団体数 (地域の河川サポート事業「彩り花づつみプログラム」)



バリアフリー・ユニバーサルデザインや景観に配慮した空間の創出を推進します。

#### 駅のバリアフリー化率 (1日あたり平均乗降客数3,000人以上)



バリアフリー・ユニバーサルデザインや景観に配慮した空間の創出を推進します。

#### 市街地幹線道路の無電柱化率

